

迫力の演技に 心を震わせて

～フェスタ・ザ・じんけん～

人権週間の取り組みとして、12月4日に臼杵市民会館で「フェスタ・ザ・じんけん」が開催されました。舞台女優の有馬理恵さんが講師を務める人権問題講演会では「差別と戦争をなくすために」と題して、高校生の頃の差別体験や身内にまつわる戦争体験を語りました。講演の途中では舞台「釈迦内枢唄」の一場面も演じられ、その迫力の演技に参加者は命の尊さや人権尊重の重要性について思いを巡らせているようでした。



共につくる 豊かな森

～コマツと企業参画の森林づくり協定締結～

11月26日、大分県庁でコマツと臼杵森林組合、大野郡森林組合、臼杵市は企業参画の森林づくり協定を締結しました。この協定による面積は大分県が推進する森林づくり協定としては県下最大。コマツの環境保全活動の一環として臼杵市の市有林2カ所の計11.46ヘクタールにケヤキ、ヤマザクラ、ヤマモミジなどの広葉樹が植えられます。この取り組みにより豊かな森が新たに生まれ、環境へよい効果が表れることが期待されます。



鮮やかな紅葉に 秋を感じて

～白馬溪もみじまつり 普現寺ライトアップ・秋を楽しむコンサート&吉四六ばなし口演～

木々の緑があかね色に変わり、日増しに秋が深まる白馬溪。11月23日に白馬溪もみじまつりが開催され、見頃には少しだけ早い紅葉を多くの人々が楽しみました。11月24日には、もみじが色付き始めた普現寺でミニコンサートや吉四六ばなしの口演を楽しむ人でにぎわいました。11月21日～27日の19時からの2時間は、普現寺のもみじがライトアップされ、幻想的な彩りに照らし出された美しいもみじに、ひとしきり見とれるカップルや家族連れの姿がありました。



次代を担う子どものために

～臼杵市子ども・子育て会議がスタート～

平成27年度から施行される子ども・子育て支援新制度。臼杵市では、この制度に対応するため「子ども・子育て支援事業計画」の策定に取り組んでいます。この事業計画などを審議するために子どもに関わる機関や子育てに関係する団体の代表などで組織する臼杵市子ども子育て会議を設置し、11月8日に臼杵庁舎で1回目の会議を開催しました。より充実した教育・保育や子ども・子育て支援サービスを総合的に提供するために議論を重ねていきます。



二孝女がつなぐ 常陸太田市との絆

～常陸太田市で二孝女訪問団が交流～

江戸時代、野津から苦難の旅をして常陸国(現茨城県)の病床の父を訪ねた孝行姉妹「二孝女(ツユとトキ)」。この史実に基づく物語が取り持つ縁で始まった茨城県常陸太田市と臼杵市との交流も本格化して3年目。11月9・10日に、野津町きつちよむ史談会の会員の皆さんなどが常陸太田市を訪問しました。山田小学校で、一龍齋貞弥さん(野津町出身講師)との交流授業の後、青蓮寺でカボスを記念植樹して、両市の交流を深めました。



未来を拓く高校生が一堂に

～臼杵市内4校の高校生交流事業～

野津高校と臼杵商業高校が3月で閉校となることをきっかけに、臼杵高校と津久見高校海洋科学学校とを合わせた臼杵市内4校の交流事業が、12月18日に臼杵商業高校の体育館で開催されました。キューショップ活動や介護総合演習などの発表や放送部、書道部、和太鼓部のパフォーマンスを披露。また、ストラップ作りやパズルゲームで生徒たちが交流を深めました。体育館には臼杵の将来を担う元気な高校生の笑顔と熱気があふれました。



読書のまちづくりを語り合う

～「3つのきょう育」推進フォーラム～

郷育、協育、響育の「3つのきょう育」について、学校、家庭、地域の3者が一堂に会して考えるフォーラムが11月17日に臼杵市中央公民館で開催されました。フォーラムでは「うすき読書のまちづくりを深めよう」をテーマにパネリストの中学生や高校生、家庭・地域の代表が日頃の活動の様子を交えて発言。コーディネーターの神田岳委さんがユーモアに富んだ話で会場の皆さんを巻き込んで、笑顔があふれ頭を動かせるトークセッションとなりました。



平成26年臼杵市連合消防団出初式

と き 1月19日(日) 8:50～ ※小雨決行
 ところ 臼杵市総合公園多目的グラウンド(諏訪山)
 内 容 人員服装点検、小隊訓練点検、ラッパ隊吹奏点検、操法訓練点検、分列行進、表彰式
 ※雨天時は表彰式のみ(臼杵市中央公民館 8:50～)



問合せ先 臼杵市消防本部総務課 ☎0972-62-2303

第17回 うすき竹宵 JAL俳句コンテストの結果発表

11月2日・3日のうすき竹宵で申し込みのあった156句の中から下記の作品が入選しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

一次選考者 倉田 紘文氏(大分県俳句連盟会長)

最終選考者 松尾 吉公氏(第17回うすき竹宵実行委員長)、岩田 俊昭氏(日本航空大分支部長)
 中野 五郎(臼杵市長)

最優秀賞 大分・羽田往復航空券

「秋の灯の 揺ぎて色を 浮べをり」 東 恭生

優秀賞 しろたんぬいぐるみまたはモデルプレーン

「秋時雨 やさしく包む 竹灯り」 ひなもも

「竹宵の ゆれる澄火に 秋惜しむ」 谷田 順子

「琴の音に 心やすらぐ 秋時雨」 茶山

「竹宵の 城までつく 月の道」 吉川 時美

JAL賞 俳句集「地球歳時記」とトートバッグ

「名月と 竹宵灯す 城下街」 まうす

「秋に乗り 今年も来たぞ 竹宵が」 吉田 任治

「石だみ 下駄の音する 秋日和」 国次 ミエ子

「竹宵に 紅葉をつれて ゆっくりと」 紅葉ママ

「おもてなし 竹を灯して 秋の宵」 芋岡 勝一

(敬称略)

問合せ先 産業観光課(内1265・臼杵庁舎)

国宝臼杵磨崖仏の公開制限

国宝臼杵磨崖仏では平成28年まで保存対策工事を行っています。山王山石仏は1月から覆屋改修工事のため公開できません。ご理解ご協力をお願いします。

公開制限箇所 山王山石仏

公開制限期間 1月6日(月)～2月末(予定)

公開制限期間中は観覧料を変更します。

大人430円 小人210円 (団体観覧料も変更あり)

問合せ先

工事については 文化・文化財課(内3121・臼杵庁舎)

観覧料については 産業観光課(内1263・臼杵庁舎)

国宝臼杵石仏 特別祈願法要

諸願成就の祈願法要を行います。

と き 1月27日(月)
 11:00～12:00

ところ 国宝臼杵石仏
 古園石仏前



問合せ先

臼杵市観光情報協会 ☎0972-64-7130

第12回豊後水道絶景ウォーク

2月22日(土) 四浦半島ステージ

絶景コース(40km)、周遊コース(25km)、
 河津桜(8km)

2月23日(日) 臼杵史跡ステージ

音波橋コース(33km)、臼杵石仏コース(20km)、
 うすき雞コース(10km)

参加料 1,800円(1月26日(日)まで受付分)
 当日受付は2,000円となります。

詳しくは、お問い合わせ下さい。

問合せ先 臼杵市観光情報協会 ☎0972-64-7130



石仏(まわり)

スタープレイヤー



唐辛子

イラストコーナー

みんなのひろば

皆さんの声をお待ちしています!

○イラスト

郵便ハガキまたは「ご意見・クレームハガキ」にボールペンなどで描き、ペンネームを記入のうえ、送付してください。

○ちょっといい話

身近な話題をお寄せください。(ボランティア活動、地域のイベント、学校行事など) ※投稿もお待ちしています。

送付先 〒875-8501 臼杵市大字臼杵72番1 臼杵市役所市長室
 広報担当まで

郵便ハガキ設置場所

臼杵地域 市民課、臼杵市民会館、臼杵市中央公民館、図書館など

野津地域 市民生活推進課、野津中央公民館

E-mail usuki@city.usuki.oita.jp

うすきの句を味わう
 12月7日、臼杵の旬の食材を味わう「旬食フェスタ」を開催。大手門公園では臼杵産の有機野菜や海産物を使ったメニューに長い列ができ、サーラ・テ・うすきでは有機農産物や有機野菜などを使った加工品、菓子などを求める人でにぎわいました。



小学生が緊急手当を学ぶ
 11月26日、臼杵小学校で6年生が応急手当や心肺蘇生法、AEDの取り扱いを学習しました。救命率の向上には、子どもたちが大切だと考えているので、これからも小学生向けの救命講習を行っていきます。



親子でウォークラリー
 家庭の役割や親のあり方を学習する家庭教育学級。その一環として野津幼稚園・南野津幼稚園・川登幼稚園の園児と保護者が11月14日に野津中央公民館周辺でウォークラリーに参加してゲームやクイズを楽しみました。



税の本とノートを寄付
 11月18日、臼杵地区法人会青年部会(藤田賢二会長)から税金の使い道を分かりやすく解説した本とノートを寄付していただきました。学校を通じて小学生6年生全員に届けられました。



感謝の気持ちを込めて
 11月21日、下南保育所の園児15名が臼杵庁舎をはじめ市内15か所を訪れ、働く人への感謝の気持ちを込めて手作りしたペーパーフラワーを手渡しました。



社会福祉大会で表彰
 11月16日、臼杵市民会館で臼杵市社会福祉大会が開かれ、団体、39名が福祉活動の取り組みを評価され表彰されました。



その子らしさをみんなで支える
 発達障がい支援への理解を深めるための取り組み「福祉と教育を考えるフォーラムinうすき」。11月30日に臼杵市民会館で「スムーズな就学に向けて」をテーマにフォーラムが開催されました。金原洋治氏(山口県小児科医会長)が「5歳児健診・発達相談の課題や障がいと個性などについて講演しました。」

うすきの元気は いきいきとした高齢者から

第5回
認知症を知り、
地域で支える(2)

なるほど認知症講座in佐志生

認知症への理解と早期発見・早期治療へつなぐことを目的に小学校区単位で開催している「なるほど認知症講座」。7回目となる今回は、11月17日に佐志生小学校体育館で開催されました。

大分大学医学部の木村成志先生と認知症の人と家族の会大分県支部代表の中野孝子さんを講師に迎え、認知症に対する正しい知識と早期対応の重要性、認知症の方への接し方などを学びました。

また、後日、佐志生地区連絡事務所でタッチパネルを使用した物忘れ相談プログラムも行われました。これからも小学校区単位で順次開催を予定しています。



問合せ先 高齢者支援課(内1153・臼杵庁舎)

平成26年度 市・県民税の主な税制改正

■市・県民税(個人住民税)の均等割が変わります

東日本大震災を踏まえて、全国の都道府県と市町村では防災のための施策に要する費用の財源確保を目的で、平成26年度～35年度の10年間、市民税と県民税の均等割額に500円が加算されます。

	平成25年度まで	平成26年度～平成35年度
県民税*	1,500円	2,000円
市民税	3,000円	3,500円
合計	4,500円	5,500円

*大分県の県民税には、森林環境税500円を含む。

■「ふるさと寄附金」に係る特例控除額が変わります

復興特別所得税の創設に伴い、「ふるさと寄附金(都道府県または市区町村に対する寄附金)」に係る市・県民税(個人住民税)の寄附金控除について、平成26年度～50年度の各年度に限り、復興特別所得税率(2.1/100)分に対応する率を減じる調整が行われます。

■公的年金所得者が寡婦(寡婦)控除を受けようとする場合の住民税申告手続きの簡素化

公的年金等に係る所得以外の所得を有しなかった者が寡婦(寡夫)控除を受けようとする場合の市・県民税(個人住民税)の申告書の提出が不要となります。

※ただし、年金保険者(特別徴収義務者)に提出する扶養控除申告書に「寡婦(寡夫)」の記載を忘れた方や扶養控除申告書を提出しなかった方は適用されません。その場合は、税務署への確定申告または市・県民税(個人住民税)申告が必要です。

■給与所得控除に上限が設定されます

給与収入金額が1,500万円を超える場合の給与所得控除額について、245万円の上限が設けられます。

平成25年度まで

給与等の収入金額(税込み)	給与所得金額
10,000,000円～	給与収入の合計額×0.95-1,700,000円

平成26年度から

10,000,000円～14,999,999円	給与収入の合計額×0.95-1,700,000円
15,000,000円～	給与収入の合計額-2,450,000円

■給与所得者の特定支出控除が変わります

給与所得者の特定支出控除の適用範囲が拡大され、市・県民税(個人住民税)にも所得税と同様に適用されます。控除には、所得税の確定申告が必要となります。

詳しくは、お問い合わせください。

問合せ先 税務課(内1116・臼杵庁舎)

軽自動車(バイクを含む)の 変更手続きはお済みですか

軽自動車は、現在の定置場所で登録することとなっております。定置場所の変更があった場合は届出をお願いします。

また、軽自動車の所有者の変更があった場合も届出が必要となります。車種によって手続き場所が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

問合せ先 税務課(内1115・臼杵庁舎)

償却資産の申告はお早めに

償却資産とは、工場や商店などを経営している会社や個人が、事業のために所有している機械や器具、備品などの有形固定資産のことです。土地、家屋は含まれません。

償却資産の所有者は、平成26年1月1日現在の所有状況を1月31日(金)までに申告してください。リース資産は、原則としてリース会社が申告しますが、分割払いで購入した場合は、借主の申告となります。

問合せ先 税務課(内線1120・臼杵庁舎)

田野地区ふるさとふれあい祭りが開催されました。11月9日・10日、田野地区公民館・旧田野小学校グラウンドにて、「第18回田野地区ふるさとふれあい祭り」が開催されました。田野小学校の閉校後、元気あふれる子どもたちの歌声や、始業を告げるチャイムの音がなくなった校庭でしたが、この日は久しぶりに地元の児童・住民、田野小学校出身者、各方面から多くの参加をいただきました。

コミュニティだより

No.54

午前には、ゲートボール大会、子ども達を交えてのグラウンドゴルフ大会、体育館の中では大分大学の学生とのふれあい、輪投げなどを行いました。午後からは、大分県庁吹奏楽団のコンサートから始まり、三重総合高校生徒によるお神楽、親和太鼓演奏、野津小学校6年生の歌その他にも各グループ、個人の芸達者な方々から出演し、会場をにぎわせていました。

以上は、毎月田野地区内の全ての世帯に配布している広報紙「いのこ」から転載させていただきました。

田野地区以外の地域でも、定期的に地域内の行事のお知らせや報告などを広報する取り組みが行われています。今後、ほかの地域の広報紙もご紹介させていただきます。

問合せ先 コミュニティ防災課(内2131・臼杵庁舎)